

平成27年度 行政評価事業別シート

	実計対象 <input checked="" type="checkbox"/> 評価対象 <input checked="" type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 完了事業 <input type="checkbox"/> ゼロ予算事業 <input type="checkbox"/> 担当者	海野 愛
	全体計画 <input type="checkbox"/> 経費区分 <input type="checkbox"/> 実施計画事業費 <input type="checkbox"/> 内線	3334
事務事業名	11703 予防接種事業（市単独実施）	
所 属	100600 健康福祉部・健康づくり課	
施 策	01010100 健康づくりの充実	
予算 科目	会計	01 一般会計
	科目	040102 衛生費・保健衛生費・予防費
	事業	020000 予防接種事業（市単独実施）
事業目的		事業概要・効果
①集団生活等での感染症を予防し、重症化を防ぐためインフルエンザ予防接種費用助成を行う。 ②肺炎の重症化を予防するための予防接種に対し費用助成を行う。（平成26年度で終了）		①0歳～15歳(中学3年生)のインフルエンザ予防接種に対し必要回数1回につき1,200円(平成26年度までは1,000円)の助成を行う。市民税非課税世帯・生活保護世帯の者に対しては全額助成を行う。 ②76歳以上の者の肺炎球菌予防接種に対し3,000円の助成を行う。生活保護世帯の者には全額助成を行う。ワクチンの効果は5年程度継続することから、生涯1回限りの助成である。（平成26年10月1日より定期接種となったことで、平成26年度で終了）

PLAN-DO
年度実績及び予定

平成22年度 実績	平成23年度 実績
子宮頸がんワクチン：延275人、 ヒブワクチン：延231人 小児用肺炎球菌：延335人 新型インフルエンザワクチン：延335人	子宮頸がんワクチン：延3,344人 ヒブワクチン：延1,762人 小児用肺炎球菌：延2,030人 こどものインフルエンザ予防接種助成：延7,362人
平成24年度 実績	平成25年度 実績
こどものインフルエンザ予防接種助成：延7,245人 高齢者肺炎球菌助成：415人	こどものインフルエンザ予防接種助成：延6,969人 高齢者肺炎球菌助成：376人
平成26年度 実績	平成27年度 予定
こどものインフルエンザ予防接種助成：延6,759人 高齢者肺炎球菌助成(平成26年9月末で終了)：281人	こどものインフルエンザ予防接種助成

指標名						単位	
算式						単位	
年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度		
目標値	目標						
	実績						
指標選定の理由							
最終年度目標の根拠							
指標名						単位	
算式						単位	
年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度		
目標値	目標						
	実績						
指標選定の理由							
最終年度目標の根拠							
指標名						単位	
算式						単位	
年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度		
目標値	目標						
	実績						
指標選定の理由							
最終年度目標の根拠							

事業費

(単位：千円)

		平成26年度 決 算	平成27年度 予 算
事業費		8,264	7,929
特定財源	国庫支出金	0	0
	都道府県支出金	0	0
	地方債	0	0
	その他	0	0
一般財源		8,264	7,929
人員数(人)	正規職員	0.1	0.1
	嘱託職員	0.0	0.0
	臨時職員	0.0	0.0
人員コスト	正規職員	685.8	685.8
	嘱託職員	0.0	0.0
	臨時職員	0.0	0.0
	計	685.8	685.8
市民一人当たりの経費		0.2	0.2
総額		8,949.8	8,614.8

(単位：千円)

平成26年度決算 事業費の内訳		
主な節	金額	内容
8節 報償費	0	
11節 需用費	231	チラシ用紙代86千円、予診票印刷145千円
13節 委託費	0	
15節 工事請負費	0	
19節 負担金補助及び交付金	0	
その他	8,033	ワクチン接種費用助成

(単位：千円)

平成27年度当初予算 事業費の内訳		
主な節	金額	内容
8節 報償費	0	
11節 需用費	233	チラシ用紙代87千円、予診票印刷146千円
13節 委託費	0	
15節 工事請負費	0	
19節 負担金補助及び交付金	0	
その他	7,696	ワクチン接種費用助成

CHECK

個別評価		
項目	評価観点	評価内容
必要性	<ul style="list-style-type: none"> 市民の生命・財産を守るため市が実施することが必要不可欠な事業であるか 行政内部の管理運営上必要な事業であるか 市が主体となり実施すべき事業か 法的な根拠や公的関与の妥当性はあるか 目的は結果（施策の目指す理想）に結びついているか 	普通
評価コメント	重症化及び蔓延を防ぐために必要	
有効性	<ul style="list-style-type: none"> 事業の成果は上がっているか 目標に対する達成度は十分か 市民生活上の課題解決に貢献しているか 行政内部の管理上の課題解決に貢献しているか 事業の目的が達成できるような事業内容になっているか 	普通
評価コメント	重症化及び蔓延を防ぐために有効	
効率性	<ul style="list-style-type: none"> 成果を落とさずにコストを削減する方法はあるか 効率性向上に努めているか 使用料などの受益者負担や補助対象事業の範囲など、財源確保の余地はないか 	変わらない
評価コメント	重症化及び蔓延を防ぐために効果的	

振り返り（決算年度の取組み課題）

重症化および蔓延を防ぐために必要な事業である。高齢者肺炎球菌はH26年10月より定期接種に移行した。

ACTION

1次評価

次年度以降の方向性	総合計画に沿って継続
-----------	------------

総合評価コメント

感染症予防として継続実施していく。

2次評価

次年度以降の方向性	総合計画に沿って継続
-----------	------------

2次評価コメント

感染症に強い地域づくりの一環として、予防接種促進と感染対策の教育事業を継続することは重要である。

外部評価

次年度以降の方向性	
-----------	--

外部評価コメント

--